

## 令和2年7月定例教育委員会会議録

令和2年7月定例教育委員会は、7月8日（水）大府市役所2階 206・207 会議室に招集し、次のとおり審議した。

### ○出席した委員

一番席委員 浅井 宣亮

二番席委員 富田 良平

三番席委員 西村 和子

四番席委員 竹中 万里

五番席委員 永田 司

### ○議案説明のため出席した事務局職員

教育長、教育部長、指導主事（2）、学校教育課長、学校教育課学校教育係長、学校教育課学校教育係主査、学校教育課学校施設係長、学校教育課放課後係長

### ○傍聴者

無し

### ○提案議案

議案第 28号 教育委員会後援申請の受付再開について

29号 「子どもの潜在能力を引き出す脳科学」セミナーの後援申請について

報告事項 1号 小中学校現況報告について

2号 令和2年度教育費補正予算（7月議会）について

開会時間 午後 1 時 30 分

閉会時間 午後 2 時 23 分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>それでは、ただいまから7月の定例教育委員会を始めさせていただきます。</p> <p>初めに、前回の会議の会議録署名ですが、先ほど教育長室で御承認いただきました。ありがとうございます。</p> <p>続いて、教育長報告です。前回は6月8日でしたので、それ以降につきまして御報告いたします。</p> <p>6月10日、定例の大府市議会の最終日でした。学校教育関係では、タブレット端末1人1台に向けて、その購入についてお認めをいただきました。今回の議会では、コロナ禍対応に配慮していただき、一般質問はありませんでした。11日、市校長会議を行い、コロナ禍の中での熱中症対策、これからの大府市のICT教育、名称を「GIGA OBU スクール」と名付けましたが、「GIGA OBU スクール」について、それから、本年度の学校訪問の中止予定についてなど、確認しました。18日、第1回義務教育推進協議会を開催し、教育委員の皆様にも御出席をいただきました。今年度は第3次大府市教育振興計画の策定の年でありますので、その方針と計画について確認しました。7月2日、補正予算について臨時議会が開かれました。教育委員会関連の予算につきましては、後ほど事務局から報告をいたします。それから、昨日7日、知多地方教育事務協議会の幹事会が開催され、会長の富田委員とともに出席いたしました。9月以降、今年度の下半期の知教協事業につきまして、開催するか否かを確認しました。知多教育事務所からは、今年度の教員採用試験の志願状況、現在の講師不足の状況などについて説明がありました。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>それでは議案の審議に入りたいと思います。議案第28号「教育委員会後援申請の受付再開について」を審議いたします。事務局から説明をお願いします。</p>
学校教育課 学校教育係主査	<p>議案第28号「教育委員会後援申請の受付再開について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見、御質問等よろしいでしょうか。</p> <p>はい、永田委員お願いします。</p>
永田委員	<p>事前に確認事項でチェックしていただくということですが、事後の確認やその時の確認はするのでしょうか。いろいろな体制は取っているけれど、主催者の人たちと参加される人たちの感覚の違いもあり、対策が取られているようで取られていないと感じる場合もあるのかなと思います。開催している時のチェックがされるのかと思いました。</p>
教育長	<p>事務局お願いします。</p>
学校教育課長	<p>私ども職員が一つ一つ事業を見に行くことは現実的には難しいと思います。この申請の段階で、この申請書を記名押印して真摯に書面として出させていただいておりますし、申請書自体も他の後援をもらっているなど、電話で確認を取りますが、一つ一つの行事を目で確認にこれまで行っているわけではないので、書面上の審査をして、これをしっかり履行してもらっているものとして、教育委員会では対応をしていきたいと思っております。</p>
永田委員	<p>コロナに対する最低限の確認事項として書面を出してもらうことによって、申請ができるものと考えてよろしいでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>その通りです。</p>

発 言 者	要 旨
教育長	その他いかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	今回のコロナ感染症で、日本中で結構大きく問題になっているのが、日本の印鑑文化が、いろいろな妨げになっているということで、見直しの機運が高まっています。この確認事項につきましても代表者の記名押印ということになっていますが、これは本人の直筆の署名だけでなく、印鑑をもらわなければいけない理由がありますか。
教育長	はい、テーマが大きいところの御意見ですが、今の段階で事務局の考えはいかがでしょう。
学校教育課 学校教育係主査	根拠規定はありませんので、必ず記名押印を求めるような縛りはございません。基本的に行政の書類ですと、記名押印をただくのが申請書ではルールになっているので、このような書式にさせていただきます。例えば署名で持つて足りるという考えができますので、申請に来られた方で、印鑑を持っていないということであれば、自署で受付をさせていただく形で対応しようと考えております。
教育長	はい、ありがとうございました。今の答弁の対応としては、印鑑がなくても受けたということにしますが、大局的には富田委員の言われるとおり、民間も印鑑をなくす方向で世の中は動いていくのかなと思っています。 その他よろしいでしょうか。 それでは、議案第28号については、御承認いただくことでよろしいでしょうか。
	(異議なし)
教育長	それでは、議案第28号は承認いたします。 続いて、議案第29号「子どもの潜在能力を引き出す脳科学」セミナーの後援申請について」を審議いたします。事務局から説明をお願いします。
学校教育課 学校教育係主査	議案第29号「子どもの潜在能力を引き出す脳科学」セミナーの後援申請について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)
教育長	この件につきまして御意見御質問等よろしいでしょうか。 はい、富田委員お願いします。
富田委員	はい、説明ありがとうございました。説明いただいて疑問点は解決しましたが、当初は、これ12万人を対象に全国開催になるので、主立った自治体に全部申請しているということでしたので、今度は逆に後援申請で全国から多くの市町から承認が出ましたら、それ全部チラシに名義を載せるのかなという心配も逆に出てきました。セミナーの内容も資料だけではよく分からなくて、今お話聞いて理解はしましたが、やはり商業的な要素があるので、積極的に後援はしなくてもいいと思います。ただ、保護者としては結構興味のある内容ですので、許可しないとチラシが配れないのかとか、そのようなことも含めて保護者にチラシを配ることは、許可してもいいのかなと思っています。
教育長	チラシの配布が目的ということもあるかと思います。 その他いかがでしょうか。 はい、浅井委員お願いします。

発 言 者	要 旨
浅井委員	<p>はい。この収支予算書を見ると、予算として600万円が主催者ところから出ており、全くのボランティアということではないので、この600万円は一体どこからの予算だろうというのを思いました。どこかで資金を回収しないとこれ成り立っていかないと思います。ここ何年もでなく、1回だけ誰かの寄附で行ったというのは、まだ分かりますが、何年も続けていて、600万円が使われているということは、これほどどこかで回収する可能性の高いような気がしますので、先ほどの他自治体の考えも参考にすると、このグループの営利目的のところもあるのではないかなと思います。あとこのリーダーを養成すると記載がありますが、具体的に何をやるのが一切書かれておらず、もっと具体的なことを書いてくださればいいのですが、この申請の書類だけを見て、大府市も後援しますというのは、リスクが大きいのではないかと私は感じたので、申請は見送ってもいいと思います。また、大府市に何も縁もない行事であって、団体ですので、大府市が後援する必要はないのかなと私は考えます。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>一つ思ったのは、県単位で申請していただければ、全国47都道府県で済むのに、なぜ市町村に申請しているのでしょうか。</p>
学校教育課 学校教育係主査	<p>御説明が足りていなくて申し訳ございませんが、申請者から事前にチラシを学校に配りたい旨の意向が明確にあり、関西地方では、後援の許可がないと学校にチラシが配られないということもあって、小学校を管轄する各市町村教育委員会に申請を出されていると思います。恐らくそういう意味で県には申請を出してないのではないかと思います。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、永田委員お願いします。</p>
永田委員	<p>私も事業計画書を読んだ時に、文言を読むだけではないと思いました。通常1,000円をいただく事業を今回は無料で開催するという話で、本来であれば1,000円ずついただくということは、もともとは商業目的のところがあって、今回のコロナ禍の中で講師の方が必要性を感じてセミナーを開催するとありますが、さっき説明いただいたように内容が全然見えてこないもので、素直に許可できないと思いました。今浅井委員も言われましたけれども、今回は後援許可しなくてもいいと思います。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、竹中委員お願いします。</p>
竹中委員	<p>私も最近のことには詳しくないので、オンラインで開催するものがどのようなことかは内容的には本当に分かっていません。ただ、これからアフターコロナの中で、こういうことが増えてくると思いますが、このZoomを使うようなセミナーは、多分インターネット検索すれば、幾らでもそういうものを得られる中に使える人たちはいると思うので、最新の形でセミナーを提供いただき、そして後援の申請をいただいたわけですけど、そういうやり方というのは、これから情報社会の中で広がっていく気がするので、今までと同じように教育委員会が後援する形で普及する必要はないような気がしました。</p>
教育長	<p>その他いかがでしょうか。 はい、西村委員お願いします。</p>

発 言 者	要 旨
西村委員	私も皆さんの意見と一緒にですが、ただでさえこのコロナ禍の中で保護者の方はとても不安を抱えている上に、こういうセミナーを例えば目にした場合に、やはり感化されてしまうというか、すごく引きつけられて、これが正しいという情報を真に受けてしまう保護者の方がもしかしたら見えるかと思えます。だからそういった観点を危惧するならば、市として後援許可は見送った方がいいと思いました。
教育長	はい、ありがとうございました。 この件につきましては、全員の方から御発言をいただきまして、皆さんの意見としては慎重にすべきというところであると思えますので、議案第29号につきましては、申請を承認しないということによろしいでしょうか。
	(異議なし)
教育長	それでは、議案第29号は不承認といたします。 本日の議案は全て終了いたしました。 報告事項1号「小中学校現況報告について」事務局よろしくお願いします。
指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告
学校教育課長	報告事項2号「令和2年度教育費補正予算（7月議会）について」報告
教育長	ありがとうございました。以上で終わります。 それでは、8月の出席依頼についてお願いします。
学校教育課長	報告